



# 令和5年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和5年2月3日

上場会社名 株式会社 松屋フーズホールディングス

上場取引所 東

コード番号 9887 URL <https://www.matsuyafoods-holdings.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瓦葺 一利

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 丹沢 紀一郎

TEL 0422-38-1121

四半期報告書提出予定日 令和5年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和5年3月期第3四半期の連結業績(令和4年4月1日～令和4年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第3四半期	78,940	12.2	1,457		3,737	27.5	1,623	37.4
4年3月期第3四半期	70,345	1.1	2,501		5,154		2,593	

(注) 包括利益 5年3月期第3四半期 1,585百万円 ( 38.7%) 4年3月期第3四半期 2,585百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第3四半期	85.17	
4年3月期第3四半期	136.12	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
5年3月期第3四半期	78,725	41,718	53.0	2,189.32
4年3月期	76,955	40,591	52.7	2,130.16

(参考) 自己資本 5年3月期第3四半期 41,718百万円 4年3月期 40,591百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
4年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
5年3月期		12.00		12.00	24.00
5年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 令和5年3月期の連結業績予想(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	104,500	10.6	1,000		3,300	48.4	1,400	26.7	73.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 0 社 (社名) 、 除外 0 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	5年3月期3Q	19,063,968 株	4年3月期	19,063,968 株
期末自己株式数	5年3月期3Q	8,361 株	4年3月期	8,140 株
期中平均株式数(四半期累計)	5年3月期3Q	19,055,734 株	4年3月期3Q	19,055,949 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
3. その他 .....	8
継続企業の前提に関する重要事象等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、まん延防止等重点措置の解除により、外国人観光客の受け入れの再開等、社会経済活動が正常化しつつあるものの、感染者数増加が繰り返しみられ、依然として先行きは不透明な状況にあります。さらに、ウクライナ情勢や円安等により、国内消費への悪影響が懸念されております。

外食業界におきましては、インバウンド需要回復への期待感はあるものの、原料、資材、エネルギー単価の高騰等により、経営環境は依然厳しい状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループは、新型コロナウイルス感染症対策の取り組みを全国の店舗で実施し、以下のような諸施策を推進し、食のインフラとしての責務を果たすべく、業容の拡大と充実に取り組んでまいりました。

新規出店につきましては、牛めし業態22店舗、その他業態2店舗の合計24店舗を出店いたしました。一方で、直営の牛めし業態店14店舗、とんかつ業態3店舗、鮭業態1店舗、その他業態3店舗の合計21店舗につきましては撤退いたしました。したがって、当第3四半期連結会計期間末の店舗数はFC店を含め、1,210店舗（うちFC6店舗、海外9店舗）となりました。この業態別内訳としては、複合化によるとんかつ業態からの牛めし業態への業態変更5店舗を実施し、牛めし業態992店舗、とんかつ業態181店舗、鮭業態9店舗、その他の業態28店舗となっております。

新規出店を除く設備投資につきましては、209店舗の改装（全面改装2店舗、一部改装207店舗）を実施した他、工場生産設備などに投資を行ってまいりました。

商品販売及び販売促進策につきましては、「ごろごろ煮込みチキンカレー」の定番販売等のグランドメニューの刷新を実施した他、新商品として「プーパッポンカレー」「焼きかつ定食」「ビビン牛めし」「ネギおろしハンバーグ定食」「スパイシーキーマ牛めし」「魯肉飯」「富士山豆腐の本格麻婆めし」「カットステーキのビーフストロガノフ」等の販売、宅配におけるウルトラ半額祭、宅配手数料無料キャンペーン、井フェア等を実施いたしました。

これらの取り組みの結果、当第3四半期連結累計期間の連結ベースの業績は次のとおりとなりました。

まず、売上高につきましては、既存店売上が前年同期比109.4%と前年を上回ったことに加え、前年度以降の新規出店等による売上増加分が寄与したこと等により、前年同期比12.2%増の789億40百万円となりました。

売上高の増加により、固定費の占める割合が低下したこと等により、売上原価につきましては、原価率が前年同期の34.8%から33.5%、販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前年同期の68.8%から64.7%となりました。なお、当社において重視すべき指標と認識しているF Lコスト（売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト）の売上高比は、前年同期の68.4%から65.7%へと改善いたしました。

以上の結果、営業利益は14億57百万円（前年同期は営業損失25億1百万円）、経常利益は前年同期比27.5%減の37億37百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比37.4%減の16億23百万円となりました。

なお、当社グループにおいては、飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

### （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は787億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億70百万円増加いたしました。このうち、流動資産は271億11百万円となり、原材料及び貯蔵品が7億34百万円減少した一方、現金及び預金が13億49百万円増加、受取手形及び売掛金が6億16百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ12億91百万円増加いたしました。また、固定資産は516億13百万円となり、新規出店や改装実施、工場生産設備などへの投資による有形固定資産が6億45百万円増加、繰延税金資産等の投資その他の資産が1億75百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ4億78百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末における負債は370億6百万円となり、未払法人税及び賞与の支払い、長期借入金の返済等の減少要因があった一方、短期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ6億43百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は417億18百万円となり、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ11億26百万円増加となりました。自己資本比率は前連結会計年度末の52.7%から53.0%と改善しております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の拡大は落ち着きをみせているものの、収束時期は不透明であり、消費者の行動変容等が、当社へ影響を及ぼしております。

政府によるまん延防止等重点措置の解除により、経済活動の回復の兆しがみえ始めたものの、依然として今後の先行きは不透明な状況にありますが、令和4年11月4日に公表いたしました令和5年3月期の連結業績予想数値につきましては、現時点で変更はありません。

このような環境下の中、引き続き新型コロナウイルス感染症回避のための「従業員の健康チェックと手洗いの徹底」「店内消毒の徹底」「各店舗へのアルコールの設置」「マスクの着用」「換気システムによる店内の換気を常時実施」等の取組みを全国の店舗で継続するとともに、今後も食のインフラとしての責務を果たすべく、努力してまいります。

また、新商品の販売等の販売促進活動の強化による店内売上の回復、及びテイクアウト需要に対応したお弁当販売の強化により、売上高の回復を目指します。同時に、コスト構造改革を推し進め、改善を図ってまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,391,129	14,740,569
受取手形、売掛金及び契約資産	2,576,459	3,192,750
商品及び製品	828,415	1,143,523
原材料及び貯蔵品	7,494,558	6,759,558
その他	1,529,343	1,274,970
流動資産合計	25,819,906	27,111,372
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,344,601	18,974,356
機械装置及び運搬具（純額）	2,706,211	2,466,427
工具、器具及び備品（純額）	2,196,517	2,324,677
リース資産（純額）	1,210,193	1,413,670
土地	9,344,454	9,344,454
建設仮勘定	264,460	188,491
有形固定資産合計	34,066,440	34,712,078
無形固定資産		
ソフトウェア	413,553	411,135
その他	58,902	70,130
無形固定資産合計	472,455	481,265
投資その他の資産		
投資有価証券	89,746	89,662
敷金及び保証金	11,509,898	11,453,691
長期前払費用	293,264	294,736
店舗賃借仮勘定	190,272	387,542
繰延税金資産	3,450,529	3,145,802
投資不動産（純額）	199,477	189,245
その他	872,399	869,069
貸倒引当金	△9,329	△9,301
投資その他の資産合計	16,596,259	16,420,449
固定資産合計	51,135,155	51,613,794
資産合計	76,955,062	78,725,166

（単位：千円）

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,980,808	2,250,381
短期借入金	—	4,000,000
1年内返済予定の長期借入金	3,888,872	3,813,632
未払金	4,516,526	4,601,333
リース債務	307,036	375,268
未払法人税等	2,162,087	392,205
賞与引当金	1,229,130	721,184
その他	1,383,872	2,563,933
流動負債合計	15,468,333	18,717,938
固定負債		
長期借入金	15,157,742	12,308,378
役員退職慰労引当金	567,800	567,800
リース債務	1,014,659	1,169,690
資産除去債務	3,999,159	4,059,344
繰延税金負債	4,222	3,793
その他	151,248	179,331
固定負債合計	20,894,831	18,288,337
負債合計	36,363,165	37,006,276
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,655,932	6,655,932
資本剰余金	6,963,229	6,963,229
利益剰余金	27,069,804	28,235,472
自己株式	△17,998	△18,876
株主資本合計	40,670,967	41,835,757
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,064	1,006
為替換算調整勘定	△80,136	△117,874
その他の包括利益累計額合計	△79,071	△116,867
純資産合計	40,591,896	41,718,889
負債純資産合計	76,955,062	78,725,166

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日）
売上高	70,345,801	78,940,043
売上原価	24,496,298	26,447,373
売上総利益	45,849,502	52,492,669
販売費及び一般管理費	48,350,744	51,035,588
営業利益又は営業損失（△）	△2,501,242	1,457,080
営業外収益		
受取利息	12,250	11,351
受取配当金	1,569	1,875
受取賃貸料	146,135	158,496
助成金等収入	7,386,083	1,991,144
その他	336,719	355,006
営業外収益合計	7,882,758	2,517,872
営業外費用		
支払利息	60,189	63,747
賃貸費用	144,191	148,090
その他	22,202	25,206
営業外費用合計	226,583	237,043
経常利益	5,154,932	3,737,910
特別利益		
固定資産売却益	1,210	568
収用補償金	—	93,607
固定資産受贈益	6,759	17,099
債務免除益	63,115	—
その他	556	5,818
特別利益合計	71,642	117,094
特別損失		
固定資産除却損	32,225	5,124
店舗閉鎖損失	37,359	12,083
固定資産売却損	1,323	1,232
減損損失	314,785	789,545
その他	4,750	34,064
特別損失合計	390,444	842,049
税金等調整前四半期純利益	4,836,130	3,012,954
法人税、住民税及び事業税	1,453,515	1,085,624
法人税等調整額	788,795	304,323
法人税等合計	2,242,311	1,389,947
四半期純利益	2,593,818	1,623,006
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,593,818	1,623,006



（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日）
四半期純利益	2,593,818	1,623,006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	100	△58
為替換算調整勘定	△8,910	△37,738
その他の包括利益合計	△8,810	△37,796
四半期包括利益	2,585,008	1,585,209
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,585,008	1,585,209
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、令和4年6月27日開催の定時株主総会及び令和4年11月4日開催の取締役会において、下記の配当に関する事項を決議し、配当金の支払をいたしました。この結果、第1四半期会計期間において、利益剰余金が228,669千円減少し、当第3四半期会計期間において利益剰余金が228,668千円減少しております。

（決議）	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり 配当額（円）	基準日	効力発生日	配当の原資
令和4年6月27日 定時株主総会	普通株式	228,669	12	令和4年3月31日	令和4年6月28日	利益剰余金
令和4年11月4日 取締役会	普通株式	228,668	12	令和4年9月30日	令和4年12月8日	利益剰余金

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。